

# 総務教育常任委員会資料

(令和3年1月21日)

## 〔件名〕

- ・ 男性職員の育児休業取得率について（令和元年度）  
【職員支援課】・・・2
- ・ 第4回鳥取県公募型プロポーザル方式受注者選定等審査会（西部総合事務所新棟整備等事業）の概要について  
【資産活用推進課】・・・3
- ・ 鳥取県立布勢総合運動公園ネーミングライツパートナーについて  
【資産活用推進課】・・・5
- ・ 鳥取県人権尊重の社会づくり条例の一部改正に係る関係団体等への意見聴取状況について  
【人権・同和対策課】・・・6
- ・ 淀江産業廃棄物処理施設計画地の地下水等調査の状況について  
【淀江産業廃棄物処理施設計画審査室】・・・7

総 務 部



## 第4回鳥取県公募型プロポーザル方式受注者選定等審査会（西部総合事務所新棟整備等事業）の概要について

令和3年1月21日  
資産活用推進課

鳥取県西部総合事務所新棟・米子市役所糶町庁舎整備等事業に係る第4回鳥取県公募型プロポーザル方式受注者選定等審査会（プレゼン審査）を1月13日に開催しました。審査の結果、美保テクノスを代表企業としたグループが最優秀提案者として選定され、県及び米子市において優先交渉権者に決定しましたので報告します。

### 1 優先交渉権者（最優秀提案者）

美保テクノスグループ ※県が実施するPFIにおいて代表企業が県内事業者となった初めてのケース

区分	役割	企業名	本店所在地
代表企業	設計・建設	美保テクノス（株）	米子市
構成員	維持管理	（株）さんびる 米子営業所	島根県
構成員	維持管理	ダイキンHVACソリューション中四国（株） 山陰支店	広島県
構成員	維持管理	山陰酸素工業（株）	米子市
構成員	設計・工事監理	（株）桑本建築設計事務所	米子市
構成員	設計・工事監理	（株）平設計	米子市
協力企業	建設	大和リース（株）山陰営業所	大阪府
協力企業	設計・工事管理	（有）亀山設計	米子市

※太字は県内事業者

### 2 提案価格

2,243,142千円（提案上限額 2,299,555千円）

### 3 選定における評価概要

価格面では次点企業よりわずかに高い提案であったが、企業グループへの地元業者の参画状況（事業運営会社資本への地元企業の出資割合70%）や地元経済への配慮（建設、維持管理の多くを地元発注する計画）などが主なポイントとなって最優秀提案者に選定された。

### 4 提案概要図

別紙（裏面）のとおり

### 5 審査会による審査結果の公表

審査会での提案審査の結果（評価項目・提案事業者ごとの評価点数・審査講評）及びPFI法第11条第1項の規定に基づく客観的評価の結果については、令和3年2月に公表予定である。

### 6 今後の主なスケジュール

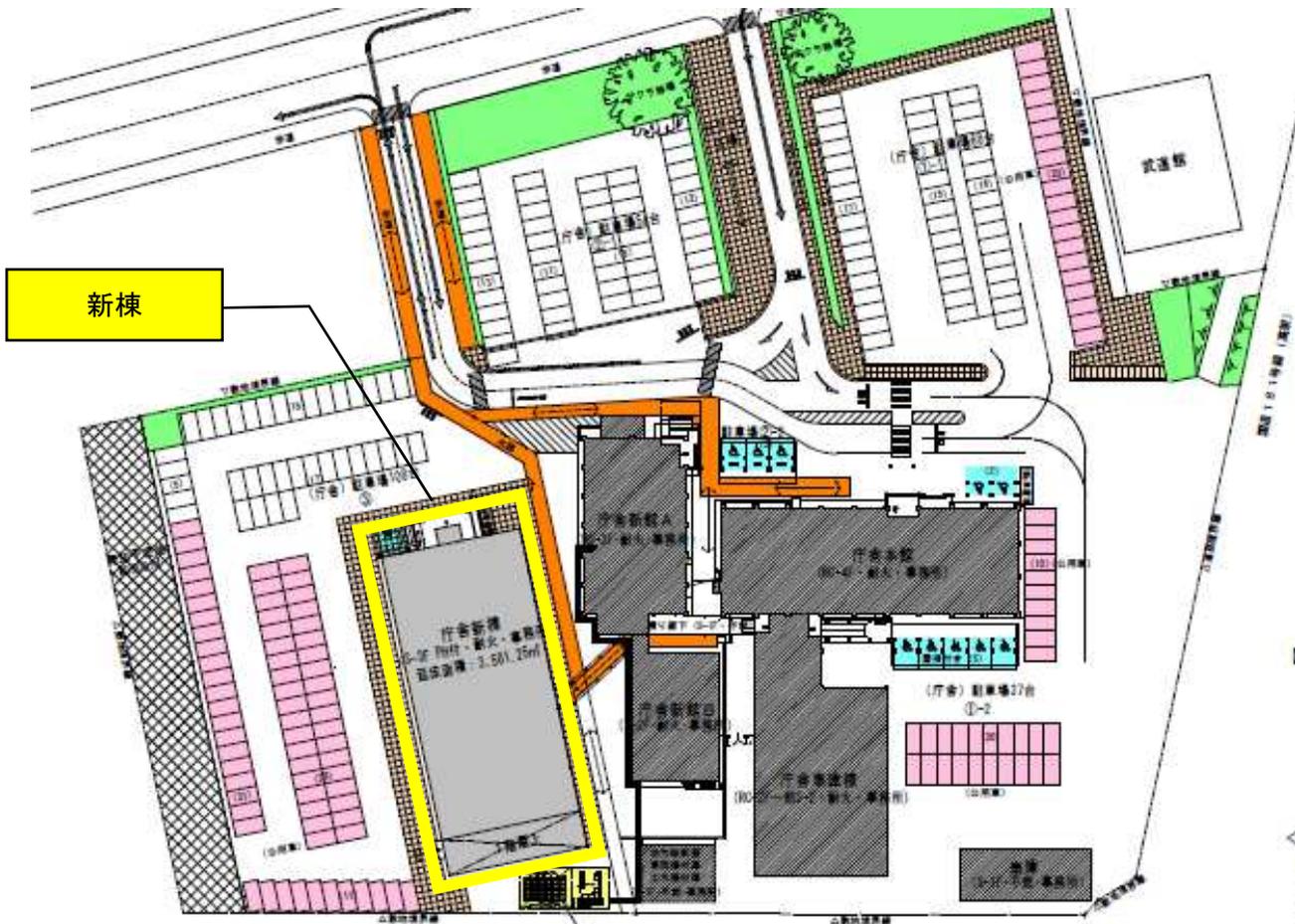
2月上旬 基本協定の締結  
2月下旬 仮契約締結、審査講評・客観的評価結果の公表  
県議会・市議会へ契約に係る議案の提案

別紙 提案概要図

○新棟外觀



○全体配置図



# 鳥取県立布勢総合運動公園ネーミングライツパートナーについて

令和3年1月21日

資産活用推進課

県立布勢総合運動公園に係るネーミングライツ（施設命名権）について、令和3年4月からの新たなパートナーを募集していたところですが、その結果は下記のとおりです。

## 記

### 1 概要

(1) 応募者数 2社

(2) 選定結果

あらかじめ公表している評価基準に基づき提案金額及び提案期間を評価し、最も得点の高かった次の法人を優先交渉権者として選定した。

[優先交渉権者の概要]

企業名 ヤマタホールディングス(株)

本社 鳥取市千代水2丁目130番地

事業概要 (株)ヤマタホーム、(株)モア・コンフォート（カフェ運営）、(株)ヤマタライフサポート（清掃・クリーニング等）、太陽光発電、人材紹介等

[優先交渉権者の提案内容]

提案金額 令和3年度 年額 1,000万円

令和4～5年度 年額 800万円 ※金額は消費税別

提案期間 3年

(3) 新愛称

(調整中) ※優先交渉権者からの提案に基づき決定

### 2 今後の予定

上記提案内容に基づき優先交渉権者と契約締結の上、令和3年4月1日から新愛称の使用を開始する。

順次、公園内表示、パンフレット表示、道路表示等の更新をしていく予定。

#### (参考) 募集概要

- ・ 応募資格 県広告事業実施要綱の規制業種（暴力団関係事業者、風俗営業等）に該当しない法人
- ・ 募集金額 年額 1,000万円以上  
※ただし、コロナ禍の一時的措置として最低応募価格を年額 800万円に設定
- ・ 契約期間 3年以上
- ・ 評価基準 年額 1,000万円×3年を基準として、価格点9割・期間点1割のウェイトで点数化して評価
- ・ その他 契約更新時に係る優先交渉権を付与

# 鳥取県人権尊重の社会づくり条例の一部改正に係る関係団体等への意見聴取状況について

令和3年1月21日  
人権・同和対策課

鳥取県人権尊重の社会づくり条例の一部改正について、当事者団体等様々な方に御意見を伺ったところ、差別と偏見のない人権尊重の社会づくりを一層推進するために、誹謗中傷や差別的言動等を禁止する等の規定を新設することについて、賛成するという意見が多数でした。

また、条例に規定すべき具体的な内容についての意見も伺っており、こうした意見を踏まえて、条例改正案を検討しています。

## 1 当事者団体等から意見聴取の結果

### (1) 鳥取県人権尊重の社会づくり協議会（令和2年10月26日）

#### <各分野の委員からの意見>

○誹謗中傷や差別的取扱い等を禁ずる規定を新設することについて

- ・条例化にはおおむね賛成。（多数）
- ・表現の自由や差別の実態を考慮して検討すべき。
- ・禁止事項だけでなく積極的な理念も規定すべき。
- ・職業差別、医療従事者への差別も規定すべき。
- ・こどもの「いじめ」も入れられないか。

○罰則を設けないことについて

- ・罰則のない条例で効果があるのか。

### (2) 当事者・関係団体等からの意見聴取（令和2年11～12月）

○意見聴取した団体等

- ・部落差別、障がい者、高齢者、外国人、男女共同参画、性的マイノリティ、犯罪被害者等の分野の合わせて16の個人、団体等

#### <主な意見>

○誹謗中傷や差別的取扱い等を禁ずる規定を新設することについて

- ・条例化にはおおむね賛成。
- ・部落差別解消推進法をふまえたものにしてほしい。
- ・可能な限りヘイトスピーチ解消法を補完するような文言を盛り込んでほしい。
- ・クラスター条例第10条と同様の内容を入れてほしい。（一丸となって防止するという取組の方向性、インターネット等を通じた誹謗中傷、差別的禁止、プライバシー侵害、被害を被った者への支援となっており必要なことが盛り込んである。）

○罰則を設けないことについて

- ・罰則がないのであれば、条例の実効性を担保することを考慮すべき。

○差別の現状等について

- ・現在も差別が解消されていない。
- ・人権意識が向上していない、人権教育が浸透していない。
- ・虐待防止の取組が必要。

### (3) 県政参画電子アンケート（令和2年12月11日から21日まで）

- ・インターネット等を通じた誹謗中傷、不当な差別的言動その他の心理的外傷を与える言動等を禁止する規定の新設についてどう考えるかという質問に対し、「いいことだと思う」「どちらかという、いいことだと思う」という賛成意見が90.7%であった。

## 3 条例改正の内容案

### (1) 差別と偏見のない社会づくりの推進するために次の規定を新設

- ・県、市町村、県内に暮らす全ての者が、相互に協力しながら、あらゆる差別と偏見の解消に取り組むこと。
- ・何人も感染症等による病気その他の事由を理由とした誹謗中傷、不当な差別的言動、いじめ、虐待等の差別行為等をしてはならないこと。
- ・県は、差別行為等を解消するために必要な教育や啓発、相談支援体制の充実、差別実態の把握その他の必要な情報の収集を実施すること。

### (2) その他

- ・見直すべき条文について所要の改正を行う。
- ・罰則規定は設けず、差別の抑止や解消のための措置等について、条例又は人権施策基本方針に定める。

## 4 これまでの経過と今後のスケジュールについて

令和2年10月	人権尊重の社会づくり協議会において意見聴取
11月～12月	当事者団体等からの意見聴取
12月	県政参画電子アンケート
令和3年2月上旬	2月定例県議会に条例改正案を附議
4月	条例施行

# 淀江産業廃棄物処理施設計画地の地下水等調査の状況について

令和3年1月21日  
淀江産業廃棄物処理施設計画審査室

淀江産業廃棄物処理施設計画地の地下水等調査の状況について報告します。

## 1 ボーリング調査の状況

- ・先行調査(3地点)に引き続き、8地点で地質・地層を把握するためのボーリングコア(地質試料)の採取を完了した。
- ・12月6日、調査会委員が、全11地点のコア(一部掘削途中コア含む)及び既存コア(県土木事業及び米子市水道局)を観察され、シミュレーションに必要な地層や水理地質等の情報が得られてきていることを確認していただいた。
- ・各調査地点の主な帯水層ごとに観測井戸を設置し、地下水位の通年観測を開始した(新規井戸31本、既存井戸5本)。観測は令和4年1月までの予定。

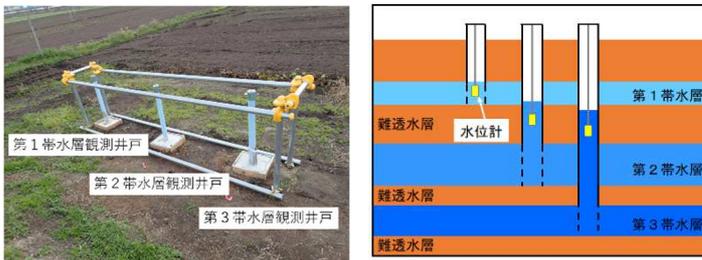


図1 観測井戸の状況及びイメージ図  
(No.4 計画地東側の台地)



図2 委員のコア観察の状況

## 2 水質調査の実施状況

- ・水質の類似性・相違性などを把握するため、降雨の影響の少ない11月に各調査地点の採水を行った(合計64箇所:新規井戸31、既設井戸10、湧水6、水道水源4、河川水13。一部の新規井戸は1月中に採水予定)。



図3 採水の状況(三輪山の清水)

表1 調査項目

区分	項目
基礎データ	水温、pH、電気伝導度、溶存酸素等
溶存成分等	主要イオン(ナトリウム、カリウム、カルシウム等) 二酸化ケイ素(シリカ) 酸素・水素同位体比
年代分析	トリチウム、CFCs(フロン類)

## 3 河川流量観測

- ・塩川流域の3地点に観測堰を設置し、河川流量の通年観測を実施している(9月～)。
- ・これと併せ、河川と地下水の出入(河川から地下への浸透、地下から河川への湧出)の状況を把握するため、3水系26地点で降雨の影響の少ない11月に河川流量観測を実施した。



図4 河川流量通年観測の状況(計画地下流)



図5 河川流量観測の状況(佐陀川)

#### 4 総合解析及びシミュレーション解析業務の業者決定

- ・地質等の各調査結果の総合的な解析及びその結果を踏まえた三次元シミュレーションに係る業務委託業者を競争入札により、1月18日に以下のとおり決定した。

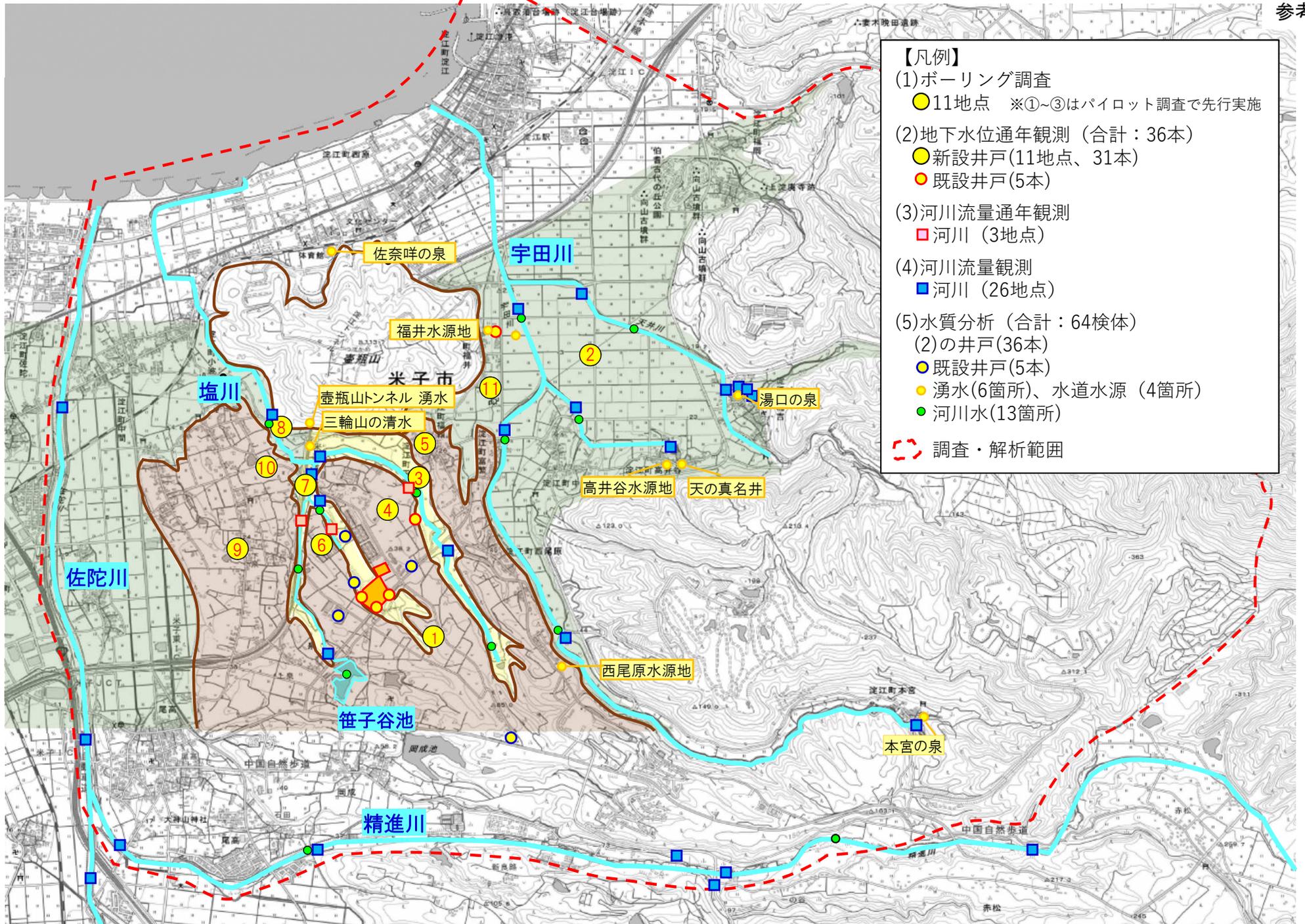
■委託業者：鳥取県淀江産業廃棄物処理施設計画地周辺地質総合解析及び三次元地下水シミュレーション解析業務建設技術研究所・地圏環境テクノロジー共同企業体  
(共同企業体代表者) 株式会社建設技術研究所鳥取事務所(鳥取市晩稲) ※本社：東京都中央区  
(共同企業体構成員) 株式会社地圏環境テクノロジー(東京都千代田区)

[参考]

- (1) 業務名 鳥取県淀江産業廃棄物処理施設計画地周辺地質総合解析及び三次元地下水シミュレーション解析業務
- (2) 業務場所 米子市淀江町
- (3) 業務内容 地質総合解析及び地下水三次元シミュレーション解析
- (4) 契約期間 契約日～令和4年3月15日
- (5) 契約金額 93,500千円

#### 5 今後の予定

- ・令和3年2月下旬 第4回地下水等調査会を開催し、計画地周辺の水理地質構造(帯水層や地下水の分布を含む地質構造)を検討していただく予定。
- ・令和3年3月～ 調査会で検討していただいた水理地質構造を基に、シミュレーションモデルの構築を進める。
- ・令和3年6月～ 観測データを用いてシミュレーションモデルの再現性の検証・解析を進める。



調査地点